

# 基本方針

40周年実行委員会  
副理事長 結束 俊之

先輩諸兄が紡いできた下妻青年会議所は創立40周年を迎えます。我々は先輩方が志を立て、地域の課題問題点を解決すべく運動展開してきた過去の歴史を改めて学び、未来に向けた組織の在り方を考える時期がこの周年と捉えております。節目を迎えるこの年は、感謝の気持ちを表現し、己の限界と向き合い、未来を切り拓く気概と覚悟をもって、地域社会に求められる存在となり、過去から現在そして未来へとつないでいく必要があります。

まずは、理事長の思いをしっかりと汲み取り、思いのこもった解決策の一片を担う委員会が的確な具体策を打ち出し、妥協なく成功に向かい、スタッフの思いと一致し理にかなった事業となるよう導いていきます。青年会議所という学び舎では、失敗を恐れず自らを曝け出し、自分と向き合いながら、弱みが出れば克服する意識、強みが出ればさらに進化させる意識が必要です。常に成長を求めるには、他人が悪い、環境が悪いと他責にするのではなく、自らが「ヤル」と矢面に立ち自分の考え方や行動で環境を変えていく自責の心を持てるよう導いていきます。そして自分が何に時間をかけるか、自分の命とも言える時間を組織にかけているのであれば、現在あるこの環境に感謝し、切磋琢磨できる仲間感謝し、改善点があれば組織がさらに輝くよう尽力することを伝えます。学び舎であるこの素晴らしい下妻青年会議所を40年間紡いできた先輩諸兄に感謝するとともにその思いをしっかりと表現できる機会の創造、過去から現在そして未来へ組織を輝かせるために、40周年を節目として過去から学び、未来へのビジョンを打ち出す事業への開催に導きます。

40周年事業を開催することで過去を学び、地域社会への存在意義を再認識し、未来へ向け地域に必要な魅力ある組織として新たな指針を発信することが今後の運動展開の活力となり、幸せをつかむための行動ができる、すべての事に感謝できる人財へと繋がります。